静岡市 清水港振興株式会社 鈴与株式会社 鈴与建設株式会社 大成建設株式会社 大成建設株式会社 株式会社ティアフォー 損害保険ジャパン株式会社 SOMPOリスクマネジメント株式会社

清水港周辺地区において自動運転の実証実験を行います

静岡市、清水港振興株式会社(本社:静岡県静岡市清水区、代表取締役社長:髙橋 明彦)、鈴与株式会社(本社:静岡県静岡市清水区、代表取締役社長:鈴木 健一郎)、鈴与建設株式会社(本社:静岡県静岡市清水区、代表取締役社長:櫻井 重英)、大成建設株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:相川 善郎)、株式会社ティアフォー(本社:東京都品川区、代表取締役社長:加藤 真平)、損害保険ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:石川 耕治)、SOMPOリスクマネジメント株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:中嶋 陽二)は、国土交通省の地域公共交通確保維持改善事業費補助金(自動運転社会実装推進事業、以下本事業)を活用し、2025年1月18日~28日に実証走行を行います。

1. 背景と目的

静岡市は、第4次静岡市総合計画において『清水港に集積するオンリーワンの地域資源を活かして、海洋産業や海洋研究が発展するとともに、国内外の人々が交流し賑わう「国際海洋文化都市」を目指すまちづくり』を5大重点政策のひとつとしています。清水港は、国際旅客船拠点形成港湾として、コンテナ取扱量も多く、クルーズ船寄港としても国内有数の港であり、今後は今まで以上のインバウンドが見込まれます。

そのなかで、日の出エリアでは観光交通を充実させて港の魅力を高める周遊交通の向上を目指しています。令和6年3月には将来の自動運転化も視野に入れた手動カートによる調査運行を実施しており、その結果を踏まえ本事業を実施いたします。

2. 事業の概要

本事業では、株式会社ティアフォー製 Minishuttle を使用し、清水港の港湾施設内において、自動運転レベル2による走行を実施します。当エリアでは初めての走行となるため、岸壁エリアにおける技術的な課題を整理するとともに、社会受容性の醸成を図ることを目的としています。

2025年1月18日(土)~21日(火)、23日(木)~28日(火)合計10日間 うち10:00~15:00

■走行ダイヤ

実施日時

15分に1便走行予定

※日時・走行ダイヤの詳細や変更となる場合は、







株式会社ティアフォー製 Minishuttle・1 台

(自動運転レベル2・セーフティドライバー乗車)

車両



Minishuttle は、ティアフォーが開発した自動運転向けの電気自動車(EV)です。自動運転レベル 2 での走行ができ、一回の充電で 100 km の走行が可能です。自動運転に必要なLiDAR、カメラ、GPS などのセンサーを搭載しています。

※レベル2は、縦方向・横方向の両方の制御を行い運転支援を実現するもので、運転主体はドライバーとなるため、ドライバーが周囲を注視し車両が置かれている状況を常に把握した状態で走行します。

・乗車定員:4名(対面着座、乗務員2名を除く)

・最高速度: 19km/h (今回は6km/h で走行予定)

· 乗車時間:約10分

その他

•乗車賃 :無料

・幼児は保護者が同乗の場合に限り試乗いただけます。

・妊婦の方の試乗はご遠慮ください。

・乗車にあたり事前に注意事項に同意いただきます。

・試乗後のアンケートにご協力をお願いします。

3. 乗車方法

先着順

※乗車希望の方が多い場合、整理券などを配布して受付を早期に終了することがあります。

(乗車までの流れ)

- ① エスパルスドリームプラザ内の展示ブースで乗車受付※乗車ルートは、「エスパルスドリームプラザ→清水マリンターミナル」もしくは「清水マリンターミナル→エスパルスドリームプラザ」のいずれかひとつを選択。ただし、空き状況によっては往復ルートも選択可。
- ② 発車時刻までにのりばに集合
- ③ 係員の案内に従って車両に乗車

※受付場所(展示ブース)

エスパルスドリームプラザ本館1階 エスパルススクエア







受付場所(エスパルスドリームプラザ フロアマップ)

4. 実証事業への参画企業

名称	役割
静岡市	事業全体の企画、進捗管理、成果測定等
清水港振興株式会社	自動運転車両の運行主体
鈴与株式会社	実証実験エリアの情報提供
鈴与建設株式会社	実証実験エリアの情報提供
大成建設株式会社	事業全般の推進支援、アンケート実施・評価、 報告書とりまとめ等
株式会社ティアフォー	自動運転車両の提供、高精度 3D 地図の提供
損害保険ジャパン株式会社	リスクアセスメント レポート作成支援、自動運転専用保険の提供
SOMPOリスクマネジメント株式会社	リスクアセスメントレポート作成

5. 問い合わせ先

①事業全体の取り組みについて

静岡市 BX 推進課

電話:054-354-2344

E-mail: bx-suishin@city.shizuoka.lg.jp

②当日の実証実験について

清水港振興株式会社 電話:054-369-6666